

【6】人と人がつながり、支え合うまち

項 目	担当部局	1/4四半期（4月から6月）	2/4四半期（7月から9月）	3/4四半期（10月から12月）	4/4四半期（1月から3月）
1（仮称）中山間地域振興基本計画の策定準備と地域自治組織への支援	政策企画局	【連携のまちづくり推進課】（横断目標3（1ページ）の一部再掲） □中山間地域振興（計画策定） ・益田市中山間地域振興基本計画策定委員会準備 ・6月 益田市協働推進ネットワーク庁内会議準備 ・6/26 益田市中山間地域振興連絡会議開催	【連携のまちづくり推進課】（横断目標3（1ページ）の一部再掲） □中山間地域振興（計画策定） ・益田市中山間地域振興基本計画策定委員会（第1回：7/8、第2回：9/30） ・益田市中山間地域振興連絡調整会議（第1回：7/1、第2回：9/26） ・9/20 第2回益田市中山間地域振興連絡会議	【連携のまちづくり推進課】（横断目標3（1ページ）の一部再掲） □中山間地域振興（計画策定） ・益田市中山間地域振興基本計画策定委員会（第3回：12/23） ・益田市中山間地域振興連絡調整会議（第3回：10/16、第4回：11/13）	【連携のまちづくり推進課】（横断目標3（1ページ）の一部再掲） □中山間地域振興（計画策定） ・益田市中山間地域振興基本計画策定委員会（第4回：1/27、第5回：2/17、第6回：3/25） ・益田市中山間地域振興連絡調整会議（第5回：3/13） ・益田市中山間地域振興連絡会議（第3回：3/10）
2 大学連携を通じた関係人口の拡大	政策企画局 総務部 福祉環境部	【連携のまちづくり推進課】 □大学連携 ・6/22 大正大学における市長講演（6/21）及び学生とのランチミーティング 【人事課】 □大学推薦選考の実施 ・推薦選考に関する覚書を締結している大正大学と学生推薦に関する連絡・調整 ・連携協定を締結している他の大学との推薦選考に係る協議 ・5/28 定例記者会見において報道発表「職員採用試験における大学推薦選考の実施について」 【福祉総務課】 □大学連携 ・5/24 美作大学と福祉に関する包括協定を締結 人材育成とひとづくりを通じて地域課題の解決に取り組むことで、地域福祉の推進と発展に寄与することを目的とした協定	【連携のまちづくり推進課】 □大学連携 ・8/10 ひとが育ち輝くまち益田 夏フェスにおける事例発表 ・9/30～ 地域実習生（大正大学2年生・前半）受入、（大正大学3年生）受入 【人事課】 □大学推薦選考の実施 ・推薦選考に関する覚書を締結している大正大学と学生推薦に関する連絡・調整 - 関連事項：8/26～30 大正大学とのインターンシップの受入れ ・連携協定を締結している他の大学との推薦選考に係る協議 - 島根県立大学、島根大学、松江工業高等専門学校、美作大学 【福祉総務課】 □大学連携 ・身寄りのない人の支援体制に関するインタビュー調査 美作大生と協働し、日赤・医師会の医療ソーシャルワーカーにインタビューを実施 ・オンライン協議 11月開催予定のワークショップに関する打合せを実施	【連携のまちづくり推進課】 □大学連携 ・12/13 島根大学における「島根学」市長講演 【人事課】 □大学推薦選考の実施 ・9/19 推薦選考に向けた依頼と協議のため、松江工業高等専門学校を訪問 ・11/21 推薦選考の実施に関する美作大学とのオンラインミーティング ・このほか、連携協定を締結している大学等との連絡・調整 【福祉総務課】 □大学連携 ・11/11 身寄りのない人が安心してくらせるまちづくりワークショップ開催 参加者:73人 ・オンライン協議 包括連携協定記念講演打合せ ・12/11～12 市長が包括連携協定記念講演を実施	【連携のまちづくり推進課】 □大学連携 ・2/7 大正大学地域構想研究所シンポジウム ・2/14 令和6年度KENDAI締結フォーラム ・2/15 大正大学地域実習報告会（オンライン） 【人事課】 □大学推薦選考の実施 ・1/31美作大学と推薦選考に関する覚書を締結 ・2/22美作大学からの推薦学生との面接試験を実施 ・上記のほか連携協定を締結している大学等との連絡・調整 【福祉総務課】 □大学連携 ・2/13 美作大学学長とのオンライン協議に参加 ・2/28 美作大学との共同研究に関するオンライン協議を実施 ・3/12 美作大学学生が益田市において、地域福祉に関する研修及び共同研究に関する協議を行った。
3 移住・定住促進と益田市版「ソナガル」事業の推進	政策企画局	【連携のまちづくり推進課】 □新たな「移住・定住」推進プロジェクト ・5/23 関係者会議開催 ・ますだ暮らしコーディネーター及びますだベース委託契約の締結 【政策企画課】 □オンラインでつながる事業：連携のまちづくり推進課 ・卒業生コミュニティ構築事業（契約先：一般社団法人豊かな暮らしラボラトリー） ・登録者情報の管理に関するマニュアル作成 ・市内高校卒業生の属性変更アンケート調査実施と属性変更 ・Instagramの立ち上げ（総研、UIターン者、大学生のライフキャリアを中心に掲載） ・MASUDA no Hito新規記事作成（地元プログラム紹介） □ひとづくりでつながる（つながり続ける）事業：産業支援センター ・益田版インターンシップ構築発信支援（契約先：株式会社はたからマゼンタ） ・6/19 広島工業大学「インターンシップ&オープンカンパニーフェア」参加 ・6/29 大阪拠点「スタバ交流会」でのインターンシップ情報発信 ・6/30 東京拠点「MASUDA交流館in東京」でのインターンシップ情報発信 ・島根県広島事務所、大阪事務所、Linkしまね学生就職アドバイザーへ情報提供 ・併席中の大学生向け地元体験プログラム ・6/17 MASUDA no Hitoでも記事公開・募集開始（10プログラム） 6月末までに2プログラム4名の申込 □東京・大阪拠点でつながる事業：協働のひとづくり推進課 ・大阪拠点：特定非営利活動法人志塾フリースクールと契約 ・東京拠点：学校法人 大正大学と契約 ・6/21 中西中学校修学旅行対応（東京拠点） ・6/29 益田市出身者を集めた交流会「スタバ交流会」（大阪拠点） ・6/30 出身学生・若手社会人を中心とした交流会「MASUDA交流会in東京」（東京拠点） □県主催会議 ・6/6 第1回島根へ還る若者を増やすサテ会議への参加（県雇用政策課）	【連携のまちづくり推進課】 □新たな「移住・定住」推進プロジェクト ・WEBページ構築 7/26、8/9、9/2 受託事業者協議 ・ますだベースについて 7/7 イベント開催、7/11 市内高校に案内・説明、7/13 島根移住フェア(大阪)で周知 ・移住体験プラン作成 7/29、8/3、9/5 地区協議 【政策企画課】 □オンラインでつながる事業(卒業生コミュニティ構築事業)：連携のまちづくり推進課 ・高校生・大学生等公式LINE登録周知（LINE登録者数1,003名 8月末） 学生が対象となるイベント時にチラシを配布し周知 新大学1年生(95年度卒業生)へ情報取得のためのアンケートを実施→95人に配信、回答20人 ・大学生に市内イベント情報を定期配信 ・大学生や若手社会人の暮らし・市内飲食店・交通費助成等の情報を発信 計7記事 ・「masuda_no_hito(Instagram)」のアカウント作成 新規記事・過去記事シェア4記事 □ひとづくりでつながる（つながり続ける）事業：産業支援センター ・インターンシップ等の情報発信 インターンシップ募集チラシ作成(11社分) 7/23、8/15「ますだより」で発信 随時 島根県広島・大阪事務所、Linkしまね、大阪学生会館、東京・大阪拠点に情報提供 ・益田版インターンシップの実施 市内企業に対しインターンシップの協力依頼 随時 島根県広島・大阪事務所、Linkしまね学生就職アドバイザーへ情報提供 ・地元体験プログラムの実施 参加学生:4プログラム5名 7/2、7/10、7/23、8/7、8/15「ますだより」での情報発信 □東京・大阪拠点でつながる事業：協働のひとづくり推進課 ・大阪拠点：7/2、8/14 就労相談、7/5、8/19～24、8/30～31 益田ツアー 7/20 第1回UIターン者者相談会、8/26 コーキング利用 ・東京拠点：7/24～28 益田地域フェア、9/11 高津中学校修学旅行対応 9/23 イベント開催支援（いわみのはちみつ講座）&交流会	【連携のまちづくり推進課】 □新たな「移住・定住」推進プロジェクト ・WEBページ構築 12/27～1/27 開業間にてInstagramで有料広告配信 11/1～17、12/27～2/3 開業間にてInstagramで有料広告配信 ・ますだベースについて 10/26、11/30、12/14 イベント開催 市公式ウェブサイトや各種SNS等で周知 ・移住体験プラン作成 10/11、11/6、12/2～6 受託事業者協議 【政策企画課】 □オンラインでつながる事業(卒業生コミュニティ構築事業)：連携のまちづくり推進課 ・高校生・大学生等公式LINE登録周知（LINE登録者数1,029名 12月末） 対話+など学生対象イベント時にチラシを配布し周知 12/24 益田東高校で3年生に登録周知 ・ますだのひと新規記事投稿3記事 ・「masuda_no_hito(Instagram)」のアカウント作成 新規記事・過去記事シェア13記事 □ひとづくりでつながる（つながり続ける）事業：産業支援センター ・2025年春のインターンシップ等の情報発信 MASUDA no Hitoでインターンシッププログラム紹介、大阪拠点、東京拠点への情報発信 12/6 学生×しまね魅力企業交流会in HIROSHIMAでの情報発信 島根県広島事務所、大阪事務所、Linkしまねの学生就職アドバイザーに情報提供 ・大阪拠点：就労相談会 11/11(1名)、11/12(1名) 大阪ツアー 11/2～4(12名)、益田ツアー 11/21～24(20名) コーキングスペース利用 10/1 8日(1名)・10日(1名)・15日(2名)・18日(1名)、 11月 8日(1名)・19日(1名)・21日(3名) ・東京拠点：10/19 イベント開催支援 スライド&トーク 城郭探訪家が案内する石見二大山城攻略戦(12名)	【連携のまちづくり推進課】 □新たな「移住・定住」推進プロジェクト ・WEBページ構築 12/27～1/27 開業間にてInstagramで有料広告配信 ・ますだベースについて 1/29、2/1 イベント開催(3月は参加予定者の都合で中止) 市公式ウェブサイトや各種SNS等で周知 ・移住体験 2/28～3/1に親子お試し体験を実施 3組・9名参加（うち1組・4名が市外の方） ※この他市外から2組の予約があったが、直前で体調不良となりキャンセルとなった 【政策企画課】 □オンラインでつながる事業(卒業生コミュニティ構築事業)：連携のまちづくり推進課 ・高校生・大学生等公式LINE登録周知（LINE登録者数1,284名 3月末） 対話+など学生対象イベント時にチラシを配布し周知 1/29 益田東高校、2/13 益田翔陽高校、 2/18 益田高校、3/7 益田養護学校、1/4 二十歳の集いで登録周知 ・ますだのひと新規記事投稿5記事 ・「masuda_no_hito(Instagram)」のアカウント作成 新規記事・過去記事シェア7記事 ・2/12 「益田のひと」と「Facebook」のアカウント作成 新規記事・過去記事シェア22記事 ・益田市と関わり続けるコミュニティづくり 3/5 益田をぎゅっとつめこんだ1日(益田で活躍するロールモデルとなる大人と出会う上で、参加者自身がこれらどのように益田と関わりたいかを考える機会の創出) 参加学生:高校生6名、大学生8名 □ひとづくりでつながる（つながり続ける）事業：産業支援センター ・2025年春のインターンシップ等の情報発信 MASUDA no Hitoでインターンシッププログラム紹介、大阪拠点、東京拠点への情報発信 島根県広島事務所、大阪事務所、Linkしまねの学生就職アドバイザーに情報提供 ・益田版インターンシップの実施 春のインターンシップ参加学生:4名(2社) 地元体験プログラムの実施 参加学生:2プログラム2名 ・広島に進学する生徒との交流会の開催 広島に進学・就職する生徒と現役大学生、広島事務所及びLinkしまね学生就職アドバイザーとの交流会 3/6開催 参加者:高校生3名 大学生2名 学生就職アドバイザー3名 □東京・大阪拠点でつながる事業：協働のひとづくり推進課 来（ ）は参加者数 ・大阪拠点：就労相談会 1/18(1名)、1/20(1名)、1/27(1名)、2/13(3名)、3/11(2名) UIターン相談会1/25（3名） コーキングスペース利用 1/6(1名)、1/14(1名)、2/6(1名)、2/7(1名)、2/10(1名)、 2/13(1名)、3/3(1名)、3/6(1名)、3/13(3名) 年度末交流会3/8（12名） ・東京拠点：1/23～26 益田地域フェア 2/15 地域実習報告会with東京益田会（15名） 3/23 新入生・新社会人交流イベント(11名)

【6】人と人がつながり、支え合うまち

項 目	担当部署	1/4四半期（4月から6月）	2/4四半期（7月から9月）	3/4四半期（10月から12月）	4/4四半期（1月から3月）
4 地域防災力の強化と防災意識の高揚	総務部 福祉環境部	【危機管理課】 ❑ 益田市防災勉強会の実施（横断目標1（1ページ）の再掲） ・5/8 第1回益田市防災勉強会打合せ会 ・6/17 第2回益田市防災勉強会打合せ会 ❑ 島根県総合防災訓練の実施（横断目標1（1ページ）の再掲） ・5/22 島根県総合防災訓練（実働）説明会出席 ❑ 益田市ハザードマップの更新 ・業務委託仕様書の作成 ❑ 防災講座等の実施 ・益田福祉医療ネットワーク会議 他1件 【福祉総務課】 ❑ 防災支援研修会 ・「災害からのちを守るために事前に準備できること」をテーマに開催 講師：一般社団法人兵庫県社会福祉士会 事務局長 西野佳奈子 7/4 一般市民向け 130名参加 7/5 支援者向け 45名参加	【危機管理課】 ❑ 益田市防災勉強会の実施（横断目標1（1ページ）の再掲） ・7/3 益田市防災勉強会 会場：市立保健センター大ホール 参加者：約100名 内容：〇能登半島地震被害・復旧状況 〇災害派遣活動報告 〇益田市急応対策 ❑ 島根県総合防災訓練の実施（横断目標1（1ページ）の再掲） ・7/23（実働）第1回調整会議出席 ・8/21 第1回避難所運営担当者会議開催 ・9/17 第2回避難所運営担当者会議開催 ・9/24（実働）第2回調整会議出席 ❑ 益田市ハザードマップの更新 ・8/26 業務委託契約締結 ※ハザードマップ構成内容等を検討した ❑ 防災講座等の実施 ・美都町山本郷防災研修会 他3件 ※令和6年度全体件数 6件	【危機管理課】 ❑ 島根県総合防災訓練の実施（横断目標1（1ページ）の再掲） ・10/27 10:00～13:00 会場：県立万葉公園太陽の広場 他11ヵ所 参加：29関係団体 訓練想定：弥栄断層帯を震源とする地震（9：00発災） 訓練内容：関係機関等による災害応急対策訓練 ※航空自衛隊西部航空方面隊による情報収集は、天候不良のため中止 ❑ 防災会議の実施（横断目標1（1ページ）の再掲） ・11/19 益田市防災会議 会場：益田市立水防センター 出席者：40名 内容：令和6年度益田市地域防災計画・益田市水防計画について ❑ 益田市ハザードマップの更新 ・ハザードマップの構成内容の検討及び内容確認を行った ❑ 防災講座等の実施 ・小浜自治会防災研修会 他4件 ※令和6年度全体件数 11件	【危機管理課】 ❑ 益田市ハザードマップの更新 ・納品・全戸配布の実施 ❑ 防災講座等の実施 ・外国人のための防災講座 他1件 ※令和6年度全体件数 13件
5 高齢者・障がい者等の個別避難計画の作成	福祉環境部	【高齢者福祉課】 ❑ 個別避難計画：6月末時点のべ122名作成済 【障がい者福祉課】 ❑ 障がい者の個別避難計画作成 ・相談支援事業所5か所と委託契約 ・個別避難計画作成 2件	【高齢者福祉課】 ❑ 個別避難計画：9月末時点のべ141名作成済 【障がい者福祉課】 ❑ 障がい者の個別避難計画作成 ・個別避難計画作成 2件 ・9月 相談支援会議にて県主催の実務研修会開催周知及び個別避難計画作成の再依頼実施	【高齢者福祉課】 ❑ 個別避難計画：12月末時点のべ146名作成済 【障がい者福祉課】 ❑ 障がい者の個別避難計画作成 ・個別避難計画作成 1件 ・12月 個別避難計画作成時に配布するパンフレット購入 300部 ❑ 個別避難計画作成に伴う研修会等 ・10/17 令和6年度避難行動要支援者・個別避難計画実務研修参加（於：いわみーる） ・10/9 個別避難計画作成に伴う研修会実施に向けての検討（高齢者福祉課・危機管理課）	【高齢者福祉課】 ❑ 個別避難計画：3月末時点のべ159名作成済 【障がい者福祉課】 ❑ 個別避難計画 ・個別避難計画作成：3月末時点 15件 ・2/13、3/3庁内協議（高齢者福祉課・危機管理課・障がい者福祉課）
6 浸水対策の効率化、迅速化	建設部	【土木課】 ❑ 車載式排水ポンプ ・機器の導入に向け準備中	【土木課】 ❑ 車載式排水ポンプ ・納入済	【土木課】 ❑ 車載式排水ポンプ ・納入済	【土木課】 ❑ 車載式排水ポンプ ・納入済
7 消防・防災体制の強化	消防署	【益田消防署】 ❑ 消火活動に必要な消防水利の計画的整備 ・R6年度 消火栓3基移設予定、水道部へ依頼済み ❑ 消防団員の活動の充実及び確保対策 ・5年ぶりに開催の島根県消防操法大会で機手分団が3位となった ・女性消防団活動 ひなげし食堂の開催、市内の小中学生を対象とした防災教室の開催を計画 ・補助金を活用し、消防団加入促進のためのオリジナルグッズの購入を計画 ・助成金を活用し、個人装備品（防塵メガネ）の購入を計画	【益田消防署】 ❑ 消火活動に必要な消防水利の計画的整備 ・R6年度 消火栓3基移設予定、水道部へ依頼済み ❑ 消防団員の活動の充実及び確保対策 ・女性消防団員による少年消防クラブ員を対象とした応急手当指導及び小学生を対象とした防災教室の実施、またイベント開催時には消防団のPRや入団促進活動も実施した ・補助金を活用し、消防団入団促進のためのオリジナルグッズ及び防火防災に関する広報活動のための非常食、女性消防団員の活動力向上のためのオリジナルポロシャツ購入 ・助成金を活用し、個人装備品（防塵メガネ）を購入、対象団員に配布	【益田消防署】 ❑ 消火活動に必要な消防水利の計画的整備 ・R6年度 消火栓3基移設予定、いずれも工事実施中 ❑ 消防団員の活動の充実及び確保対策 ・10/6 女性消防団員及び吉田分団員による「雪舟さんまつり」における消防団PR活動の実施 ・10/20 匹見地区の女性消防団員による「ひなげし食堂」の開催 ・11/9 秋の火災予防運動時に女性消防団員と常備消防合同による火災予防広報と入団促進活動を実施	【益田消防署】 ❑ 消火活動に必要な消防水利の計画的整備 ・R6年度 消火栓3基移設計画の内、1基は工事完了、残り2基についてはR7年度へ繰越となる ❑ 消防団員の活動の充実及び確保対策 ・消防団員による新消防本部庁舎の訓練施設を使用した、火災防ぎょ訓練の実施 3/2 ・匹見地区の女性消防団員による「ひなげし食堂」の開催 1/26、3/2 ・益田市消防団検討会議を開催し、出動体制の見直しや団員の確保等について検討した 2/4 ・春の火災予防運動に併せ商業施設において、女性消防団員と常備消防合同による火災予防広報及び入団促進活動を実施 3/2